

# Smart Workflow Cloud 製品紹介資料

SCSK Minoriソリューションズ株式会社

2022年12月

Copyright © SCSK Minori Solutions Corporation

#### 目次



- Smart Workflow Cloudとは
- Smart Workflow Cloud 構成概要
- Smart Workflow Cloudの特徴
  - ●申請から承認までの流れ
  - ●申請・承認状況の見える化
  - ●マルチデバイス対応
  - ●多彩な承認者の指定パターン
  - ●多彩な承認機能
  - ●業務の流れをフロー化
  - 複雑な承認フローに対応可能なワークフロー
  - ●業務に応じた帳票の開発
  - ●ワークフロー開発の流れ
  - ●申請データの再利用
- システム構成

#### Smart Workflow Cloud とは

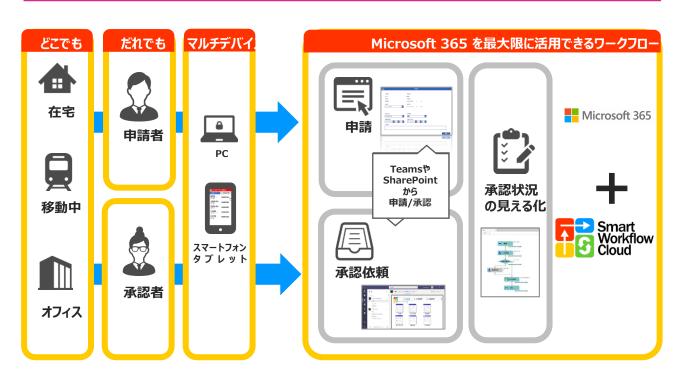


Smart Workflow Cloudは、Microsoft 365を最大限に活用できるワークフローです。

#### すばやく、もこだわって、両方に対応



#### Microsoft 365を最大限活用

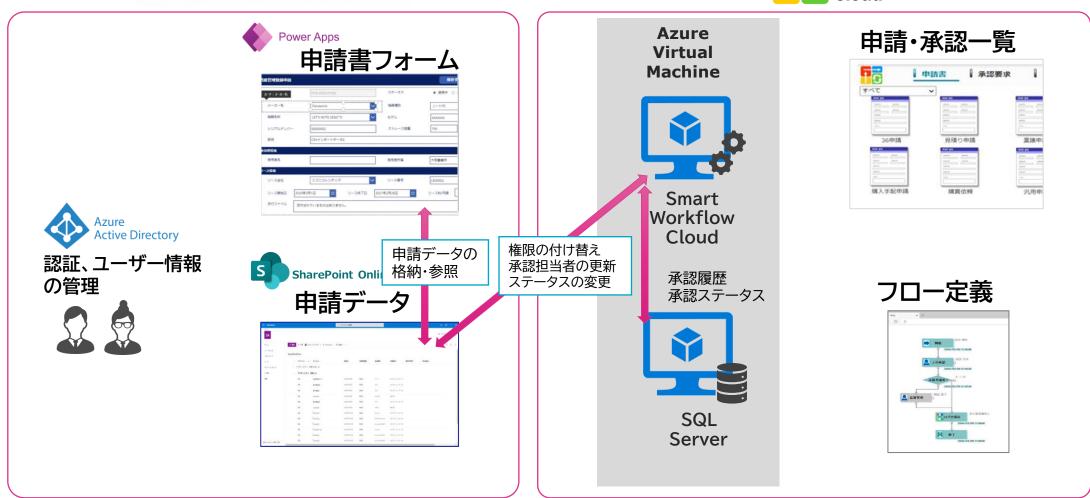


#### Smart Workflow Cloud 構成概要









お客様のMicrosoft 365 テナント

Smart Workflow Cloud(サービス提供もしくは自社運用) ※自社運用の場合は、Azure環境はお客様側でご用意

#### - Smart Workflow Cloudの特徴 申請から承認までの流れ



申請書の起票

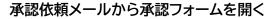




申請内容の確認、承認









承認完了



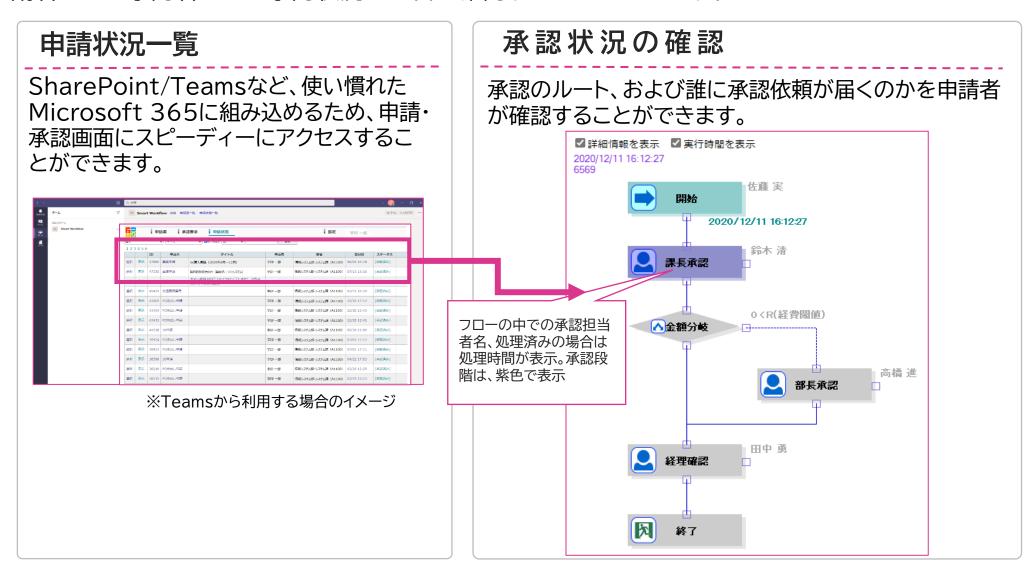
承認完了メールが届く



#### - Smart Workflow Cloudの特徴 申請・承認状況の見える化



申請者からも承認者からも承認状況が一目で確認することができます。



#### - Smart Workflow Cloudの特徴 マルチデバイス対応



■ 申請者も承認者もスマートフォンやタブレットから申請・承認することが可能です。



※スマートデバイスから申請状況のフロー図を確認することはできません。承認状況を確認する場合は、PCのブラウザからご確認ください。

#### - Smart Workflow Cloudの特徴 多彩な承認者の指定パターン

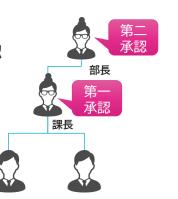


■ 1つのフロー内で、複数の承認者の指定方法を組み合わせて使用することができます。

組織階層で指定

Azure Active Directoryの属性 に設定した、申請者の組織階層の上 長設定を利用し、承認ルート上の承認 者を自動設定することができます。

※属性設定が必要です。



2 申請書上で個別に承認者を指定

申請者(または承認者)が申請書 上で任意の承認者を指定するこ とができます。(検索して指定、 または候補から選択)

例えば、申請書提出前に、任意の 確認者に申請内容をチェックし てもらう場合に使用することが できます。



3 セキュリティグループや部署名で指定

承認者を「セキュリティグループ」や 「部署」属性で指定することができ ます。

例えば、経費精算申請等で、経理部 の1名が承認したら次の承認ステッ プに進む場合に使用することがで きます。



役割を指定

固有の肩書をレポジトリに持たせ複数の ワークフローで使用することができます。

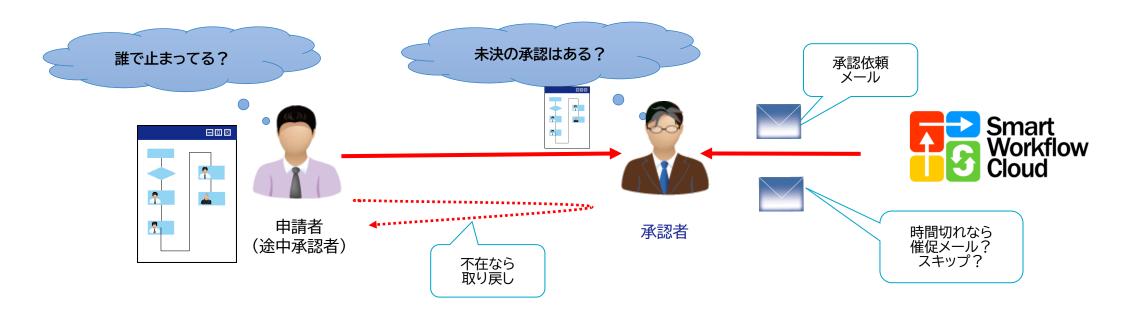
例えば、レポジトリに「社長」を登録しま す。「社長」にAさんを設定すると、承認 者に「社長」を指定した場合、Aさんが承 認者に設定されます。



#### - Smart Workflow Cloudの特徴 多彩な承認機能



- ・利用ユーザー間で滞留を解決する仕組みでヘルプデスク不要!
  - 以下のような機能を備えています。
    - 承認依頼メールによる通知
    - 期間を指定した承認催促メール自動送信
    - 期間を指定した時間切れスキップ(自動承認、自動差戻し、自動却下)
    - 委任(代理承認)機能
    - 取り戻し(承認者が不在の場合、取り戻して別の承認者への送信し直し)



## - Smart Workflow Cloudの特徴

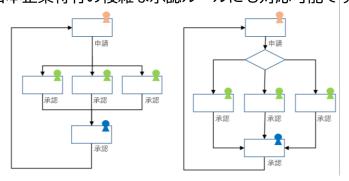
## 業務の流れをフロー化



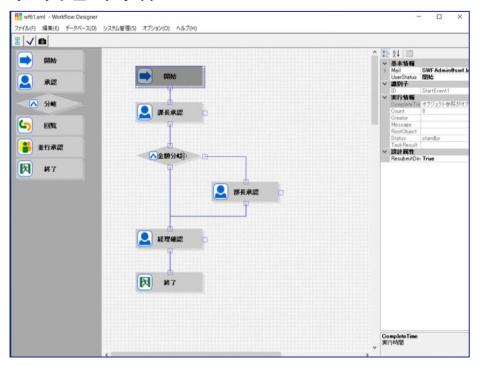
Smart Workflow Cloudにおける申請/承認フローは、付属のワークフローデザイナで定義します。 通常のワークフローでは、申請/承認の流れとワークフロー処理が異なる場合がありますが、 Smart Workflow Cloudは、実際の業務の流れをワークフローデザイナで定義することが可能です。

#### ワークフローデザイナ のポイント

- ■ドラッグ & ドロップでフローを定義 業務の流れを画面上に置くだけで処理フローが完成
- ■承認者決定プロセスを定義 フローステップごとに通知先を変えたり、承認者の決定 プロセスを定義することが可能です。
- ■日本企業特有の承認ルールも実現可 日本企業特有の複雑な承認ルールにも対応可能です。



#### ワークフローデザイナ



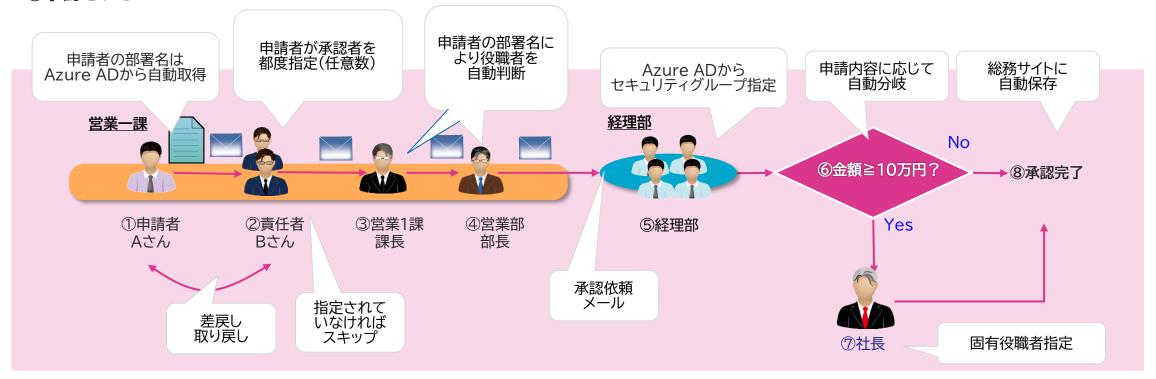
#### - Smart Workflow Cloudの特徴

## 複雑な承認フローに対応可能なワークフロー(1/2)



#### 経費精算ワークフロー例

- ①営業一課のAさんが課長への申請前に、責任者Bさんに申請内容をチェックしてもらう
- ②責任者 Bさんは、申請内容をチェックし、課長にワークフローを回付する
- ③営業一課の課長は、経費精算申請を確認し、承認(この時、責任者Bさんも申請内容を確認したと履歴から確認)
- ④営業部部長は、経費精算申請を確認し、承認
- ⑤経理部にて、申請内容を確認し、承認
- ⑥申請金額に応じて、10万円を超える場合は分岐
- ⑦10万を超える場合、社長承認をはさむ
- ⑧承認される

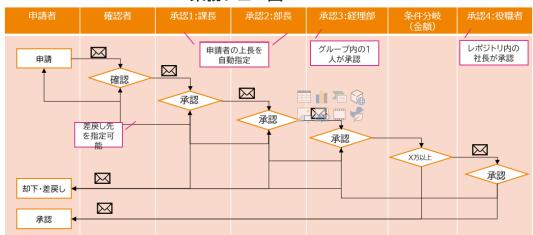


# - <u>Smart Workflow Cloudの特徴</u> 複雑な承認フローに対応可能なワークフロー(2/2)

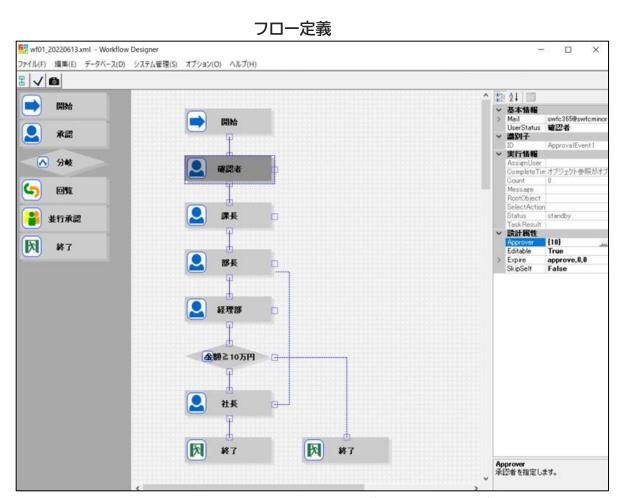


■ 仕事の流れをそのままワークフロー化することができます。

業務フロー図







#### - Smart Workflow Cloudの特徴 業務に応じた帳票の開発



#### ■ Smart Workflow Cloudの特徴

Smart Workflow Cloud の申請書は、Power Appsで作成します。

Power Apps は、ビジネス ニーズを理解しているユーザーがローコードで、すぐにアプリケーションを構築することがで きる、統合アプリケーションプラットフォームです。

#### Power Apps のポイント

#### ■開発の専門的な技術がなくても作れる!

専門的な開発スキルがなくても、PowerPointやExcel関数を使う感覚で申請書の作成が可能

#### ■様々な環境で利用可能!

スマートフォンやタブレット、Web ブラウザなど様々な環境で利用が可能

#### ■Micorsoft365があれば使える!

Microsoft 365 Businessシリーズ、E3以上またはOffice365 E1以上のライセンス をお持ちであれば、PowerAppsライセンスの購入は不要

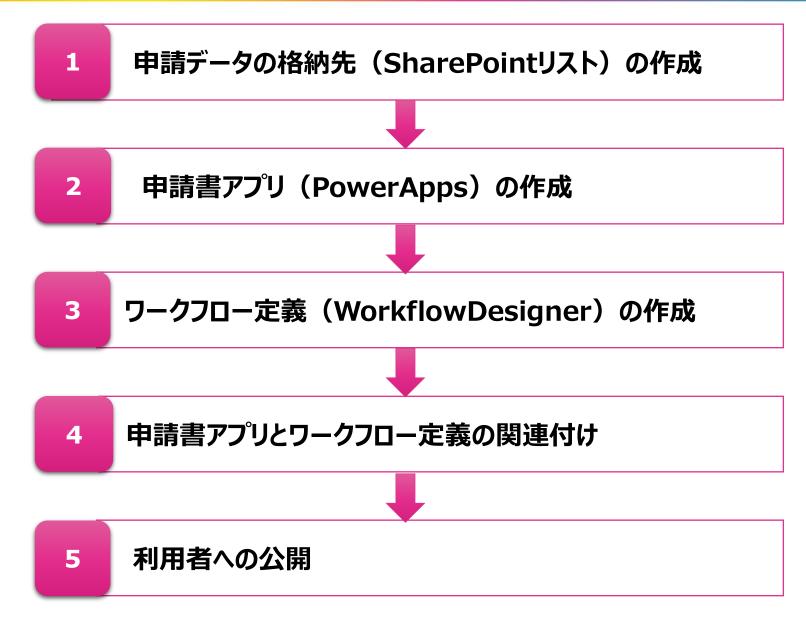
- ※申請者/承認者ともに、Power Appsライセンスを付与頂く必要があります。
- ※データ連携には別途Power Automate per user ライセンスが必要となる場合があります

#### 帳票画面例



#### - Smart Workflow Cloudの特徴 ワークフロー開発の流れ



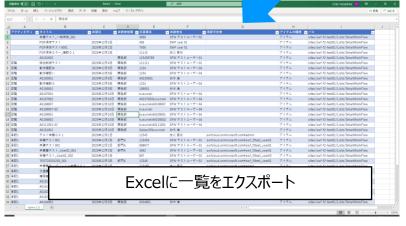


#### - Smart Workflow Cloudの特徴 申請データの再利用



- 承認後のデータ再利用
  - Smart Workflow Cloudの申請データは、SharePointのリストにデータが蓄積されます。
  - SharePoint上で申請/承認データを再利用することが可能です。





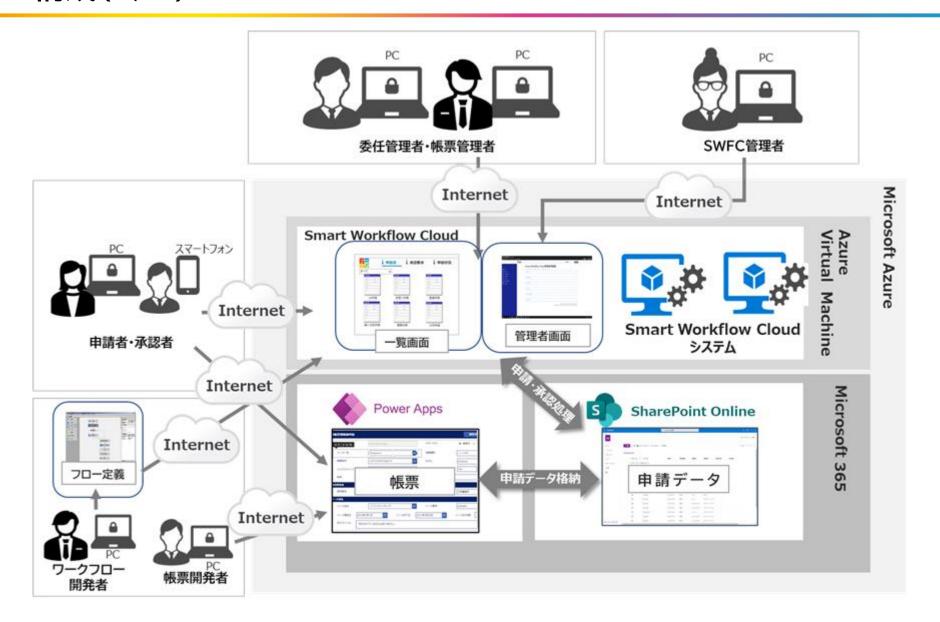


SharePointの機能を使用し 以下のような表示が可能です。

- •年度別表示
- ・金額など数値を含む申請 データの集計

## システム構成(1/2)



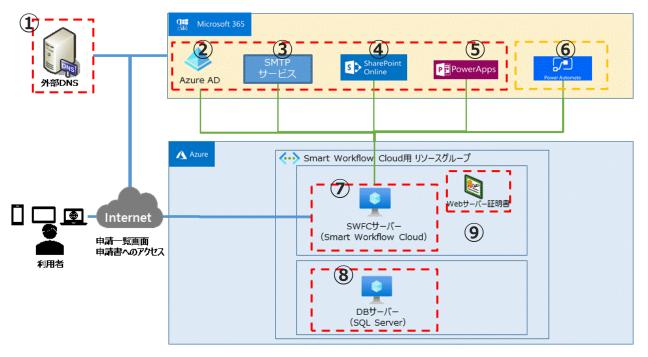


## システム概要(2/2)



自社運用の場合は、Azure環境はお客様側でご用意をお願いします。

#### 必須 オプション



| No  | サービス名                                 | 必須/オプショ<br>ン | 説明  |
|-----|---------------------------------------|--------------|---|
| 1   | 外部DNS                                 | 必須           | Smart Workflow Cloudに構成する申請書一覧<br>画面の名前解決をするためのサービス   |
| 2   | Azure AD                              | 必須           | Microsoft 365Azureのテナントで使用されているドメインサービス   |
| 3   | SMTPサービス                              | 必須           | Smart Workflow Cloudから通知メールを送信するために使用するサービス。サポートしているSMTPサービスは以下の通り・Exchange Online・SendGrid |
| 4   | SharePoint Online                     | 必須           | Smart Workflow Cloudの申請データを格納するストレージに使用するサービス   |
| (5) | Power Apps                            | 必須           | Smart Workflow Cloudの申請書フォーマット<br>開発に使用するサービス   |
| 6   | Power Automate                        | オプション        | 申請書のPDF出力に使用するサービス  |
| 7   | SWFCサーバー<br>(Smart Workflow<br>Cloud) | 必須           | Smart Workflow Cloudのサービスを提供する<br>サーバー  |
| 8   | DBサーバー<br>(SQL Server)                | 必須           | Smart Workflow Cloudのデータを格納する<br>サーバー   |
| 9   | Webサーバー証明書                            | 必須           | Smart Workflow Cloudサーバーで構成するIIS<br>サイト(申請書一覧画面)をSSLで構成するため<br>に必要となる証明書                    |



本資料・製品に関するお問い合わせはこちら

SCSK Minoriソリューションズ株式会社 企画グループ 経営企画本部 マーケティング・サービス企画部

Mail:contact@scskminori.co.jp